



2020年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社三ツ知 上場取引所 東・名
 コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 和志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 村越 康幸 (TEL) 0568-35-6350
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第1四半期の連結業績(2019年7月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	3,561	0.7	50	△64.9	51	△68.7	46	△61.6
2019年6月期第1四半期	3,537	2.8	143	11.0	163	20.5	121	59.1

(注) 包括利益 2020年6月期第1四半期 0百万円(△99.8%) 2019年6月期第1四半期 122百万円(23.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	18.52	—
2019年6月期第1四半期	48.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	15,881	8,379	52.8
2019年6月期	15,535	8,468	54.5

(参考) 自己資本 2020年6月期第1四半期 8,379百万円 2019年6月期 8,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	30.00	—	35.00	65.00
2020年6月期	—	—	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日~2020年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,090	△3.1	106	△68.4	116	△69.0	93	△65.3	36.88
通期	14,303	△1.8	442	△24.4	458	△31.5	349	△26.0	138.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年6月期1Q	2,652,020株	2019年6月期	2,652,020株
② 期末自己株式数	2020年6月期1Q	120,503株	2019年6月期	120,503株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年6月期1Q	2,531,517株	2019年6月期1Q	2,531,583株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(企業結合等関係)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 販売実績の状況	11
(参考資料)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内では雇用環境に回復基調が見られるものの、米国及び中国の貿易摩擦、英国によるEU離脱問題の混乱等が世界経済に与える影響は大きく、依然として先行きは不透明な状態にあります。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、国内においては自動車販売台数の増加により堅調に推移いたしました。米国及び中国では自動車販売台数は減少しており、先行きは不透明な状況です。

このような経営環境の中、当社グループでは、経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、中期経営計画の第4年目として、株式会社三ツ知及び連結子会社でありました株式会社三ツ知春日井との合併により今まで以上の業務効率化等を実施し、対処すべき課題の解消及び中期経営計画の達成に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、日本及び中国では減収となりましたが、米国とタイでは堅調に推移し、売上高は35億61百万円（前年同期比0.7%増）となりました。一方利益面につきましては、鋼材値上げの影響による材料費の増加及び、仕入コストの上昇等により、営業利益は50百万円（前年同期比64.9%減）となりました。また、経常利益は51百万円（前年同期比68.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46百万円（前年同期比61.6%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

国内向けの受注は堅調に推移しましたが、海外向け受注が減少し、売上高は28億57百万円（前年同期比3.6%減）となりました。利益面につきましても、減収の影響により、営業利益は57百万円（前年同期比34.8%減）となりました。

②米国

新規受注が堅調に推移し、売上高は3億53百万円（前年同期比2.2%増）となりました。一方利益面につきましては、関税増税による鋼材価格の値上げ及び売上原価の増加の影響等により、営業利益は5百万円（前年同期比72.9%減）となりました。

③タイ

米国向けの輸出の増加等により、受注は堅調に推移し、売上高は5億38百万円（前年同期比3.7%増）となりました。一方利益面につきましては、売上原価の増加及び経費の増加の影響等により、営業利益は23百万円（前年同期比30.0%減）となりました。

④中国

得意先からの受注はわずかに減少し、売上高は1億10百万円（前年同期比1.2%減）となりました。利益面につきましても、減収の影響及び諸経費の増加等により、3百万円の営業損失（前年同期は0百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億45百万円増加し、158億81百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1億81百万円減少し、96億99百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具の増加、建設仮勘定の増加等により前連結会計年度末に比べ5億27百万円増加し、61億81百万円となりました。

負債の部では、流動負債が支払手形及び買掛金の減少等があったものの、賞与引当金の増加、一年内返済予定の長期借入金の増加、電子記録債務の増加等により、前連結会計年度末に比べ64百万円増加し、37億92百万円となりました。また、固定負債については、社債の減少等があったものの長期借入金の増加、リース債務の増加等により前連結会計年度末に比べ3億69百万円増加し、37億8百万円となりました。

純資産の部では、為替換算調整勘定、利益剰余金の減少等により、83億79百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.5%から52.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億36百万円減少し、38億29百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費1億72百万円、未払金の増加額99百万円、賞与引当金の増加額89百万円等による資金増があり、一方で仕入債務の減少額1億35百万円、役員退職慰労金の支払額1億22百万円、法人税等の支払額1億8百万円等による資金減により、49百万円の収入(前年同期比81.4%減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、保険積立金の払戻による収入2億63百万円等による資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出7億13百万円等による資金減により、4億57百万円の支出(前年同期比376.2%増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入6億72百万円による資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出1億88百万円、社債の償還による支出1億4百万円、配当金の支払額85百万円等の資金減により、2億82百万円の収入(前年同期比1,008.0%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年7月31日に公表いたしました予想から修正をしております。

詳細につきましては、2019年10月31日公表の「2020年6月期の第2四半期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,965,980	3,829,886
受取手形及び売掛金	2,240,598	2,175,034
電子記録債権	920,497	910,540
たな卸資産	2,569,766	2,559,334
その他	184,263	224,986
流動資産合計	9,881,105	9,699,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,419,451	1,427,225
機械装置及び運搬具(純額)	1,747,846	2,032,159
土地	1,513,991	1,510,622
リース資産(純額)	78,137	208,169
建設仮勘定	46,238	282,554
その他(純額)	198,179	187,540
有形固定資産合計	5,003,844	5,648,271
無形固定資産		
その他	148,395	139,870
無形固定資産合計	148,395	139,870
投資その他の資産		
投資有価証券	169,398	162,731
その他	333,082	231,010
貸倒引当金	△220	△220
投資その他の資産合計	502,261	393,521
固定資産合計	5,654,501	6,181,662
資産合計	15,535,607	15,881,445

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,425,522	1,229,025
電子記録債務	696,845	751,681
1年内償還予定の社債	209,280	209,280
1年内返済予定の長期借入金	658,362	744,256
リース債務	35,958	44,157
未払法人税等	115,854	48,015
賞与引当金	2,882	92,316
役員賞与引当金	13,985	5,100
その他	569,410	668,844
流動負債合計	3,728,101	3,792,678
固定負債		
社債	792,520	687,880
長期借入金	2,219,428	2,615,702
リース債務	94,445	212,691
役員退職慰労引当金	55,849	6,662
退職給付に係る負債	78,177	90,282
その他	98,852	95,652
固定負債合計	3,339,273	3,708,871
負債合計	7,067,375	7,501,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	7,303,457	7,261,729
自己株式	△133,924	△133,924
株主資本合計	8,179,863	8,138,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,980	△6,870
為替換算調整勘定	290,348	248,630
その他の包括利益累計額合計	288,368	241,760
純資産合計	8,468,231	8,379,895
負債純資産合計	15,535,607	15,881,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
売上高	3,537,866	3,561,303
売上原価	2,871,912	3,011,409
売上総利益	665,953	549,894
販売費及び一般管理費	522,622	499,627
営業利益	143,330	50,266
営業外収益		
受取利息	2,068	2,535
受取配当金	146	162
為替差益	7,664	—
受取補償金	6,662	—
作業くず売却益	6,481	4,028
その他	10,213	10,275
営業外収益合計	33,237	17,002
営業外費用		
支払利息	7,047	8,005
為替差損	—	3,368
その他	5,745	4,641
営業外費用合計	12,793	16,014
経常利益	163,774	51,254
特別利益		
保険解約返戻金	—	94,491
特別利益合計	—	94,491
特別損失		
投資有価証券評価損	—	600
役員退職慰労金	—	122,394
特別損失合計	—	122,994
税金等調整前四半期純利益	163,774	22,750
法人税、住民税及び事業税	63,172	35,587
法人税等調整額	△21,369	△59,712
法人税等合計	41,802	△24,124
四半期純利益	121,971	46,875
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,971	46,875

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	121,971	46,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,881	△4,890
為替換算調整勘定	△9,439	△41,717
その他の包括利益合計	442	△46,608
四半期包括利益	122,414	267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,414	267
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	163,774	22,750
減価償却費	149,343	172,226
のれん償却額	21,789	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	78,489	89,434
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,615	△8,885
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,143	11,978
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△9,971	△49,186
固定資産売却損益(△は益)	△1,599	△20
投資有価証券評価損益(△は益)	—	600
受取利息及び受取配当金	△2,214	△2,697
保険解約損益(△は益)	△1,717	△94,628
支払利息	7,047	8,005
役員退職慰労金	—	122,394
売上債権の増減額(△は増加)	41,201	68,812
たな卸資産の増減額(△は増加)	△146,692	△8,874
未収入金の増減額(△は増加)	17,616	△3,274
仕入債務の増減額(△は減少)	55,912	△135,039
未払金の増減額(△は減少)	22,972	99,505
未払費用の増減額(△は減少)	2,569	△12,572
その他	△32,362	7,034
小計	354,685	287,563
利息及び配当金の受取額	2,214	2,697
利息の支払額	△9,188	△9,476
役員退職慰労金の支払額	—	△122,394
法人税等の支払額	△80,236	△108,513
営業活動によるキャッシュ・フロー	267,475	49,876
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△63,660	△713,700
有形固定資産の売却による収入	461	6,579
投資有価証券の取得による支出	△603	△618
保険積立金の払戻による収入	3,691	263,257
その他	△35,884	△12,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,996	△457,147
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	430,000	672,870
長期借入金の返済による支出	△179,191	△188,206
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△13,297	△11,508
社債の償還による支出	△125,640	△104,640
配当金の支払額	△86,369	△85,964
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,501	282,550
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,954	△11,372
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	185,026	△136,093
現金及び現金同等物の期首残高	4,089,657	3,965,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,274,684	3,829,886

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

IFRS第16号「リース」の適用

国際財務報告基準を適用する在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を、当第1四半期連結会計期間より適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、当会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において固定資産の有形固定資産のリース資産が124,999千円、流動負債のリース債務が7,696千円、固定負債のリース債務が118,589千円それぞれ増加しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に及ぼす影響は軽微であります。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

当社は、2019年1月31日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社三ツ知春日井を吸収合併することを決議し、同日付けで合併契約を締結いたしました。この契約に基づき、2019年7月1日付けで株式会社三ツ知春日井を合併いたしました。

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合企業の名称	株式会社三ツ知春日井
事業の内容	自動車部品等の製造・販売

② 企業結合日

2019年7月1日

③ 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、株式会社三ツ知春日井を消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

株式会社三ツ知

⑤ その他取引の概要に関する事項

株式会社三ツ知春日井は、2011年12月1日に当社グループの冷間鍛造技術力及び、製造・販売基盤の強化を図るため、TRWオートモーティブジャパン株式会社からの株式譲渡により設立された当社の完全子会社であります。本合併は、経営資源の集約・効率的な組織運営を図ることを目的としております。

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成31年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成31年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年7月1日至2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,612,884	343,567	469,859	111,554	3,537,866
セグメント間の内部売上高 又は振替高	351,859	2,765	49,330	33	403,988
計	2,964,744	346,332	519,189	111,588	3,941,854
セグメント利益又は損失(△)	88,457	19,170	33,795	△302	141,121

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	141,121
セグメント間取引消去	2,208
四半期連結損益計算書の営業利益	143,330

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,621,876	350,248	478,886	110,292	3,561,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	235,406	3,665	59,507	5	298,585
計	2,857,283	353,913	538,394	110,297	3,859,889
セグメント利益又は損失(△)	57,669	5,186	23,649	△3,017	83,487

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	83,487
セグメント間取引消去	△33,220
四半期連結損益計算書の営業利益	50,266

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第1四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第1四半期 連結累計期間 (千円)	当第1四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	1,557,572	1,473,880	△5.4	6,234,625
	ウインドウレギュレーター用部品	354,584	340,937	△3.8	1,432,475
	ロック用部品	177,123	189,571	7.0	739,807
	エンジン用部品	528,324	528,667	0.1	2,210,360
	足回り用部品	392,660	375,930	△4.3	1,587,267
	その他	362,811	411,766	13.5	1,512,682
	小計	3,373,076	3,320,753	△1.6	13,717,220
その他	164,789	240,550	46.0	850,328	
合計		3,537,866	3,561,303	0.7	14,567,549

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	747,013	21.1	708,296	19.9	3,041,793	20.9

(参考資料)

2020年6月期 第1四半期 決算発表参考資料

2019年10月31日

1. 連結業績

(単位:百万円、%、()は売上高比率)

	前年同四半期 2018.7~2018.9	当第1四半期 2019.7~2019.9	増減額	増減率 %	通期予想 2019.7~2020.6	対前年 増減率%
売上高	3,537 (100.0)	3,561 (100.0)	23	0.7	14,303 (100.0)	△1.8
営業利益	143 (4.1)	50 (1.4)	△93	△64.9	442 (3.1)	△24.4
経常利益	163 (4.6)	51 (1.4)	△112	△68.7	458 (3.2)	△31.5
親会社株主に 帰属する純利益	121 (3.4)	46 (1.3)	△751	△61.6	349 (2.4)	△26.0
1株当たり純利益	48円18銭	18円52銭			138円24銭	
設備投資	84	723	639	759.5	1,587	150.5
減価償却費	149	172	22	15.3	699	13.6
為替レート(USD)	108.70円	109.99円			108.00円	
為替レート(THB)	3.39円	3.47円			3.50円	
為替レート(CNY)	16.96円	16.12円			16.00円	
連結子会社数	6社	5社			5社	

2. セグメント情報

(単位:百万円、%、()は構成比、上段は売上高、下段[]は営業利益)

	前年同四半期 2018.7~2018.9	当第1四半期 2019.7~2019.9	増減額	増減率 %	通期予想 2019.7~2020.6	対前年 増減率%
日本	2,964 (83.8) [88]	2,857 (80.2) [57]	△107 [△30]	△3.6	11,774 (82.3) [421]	△2.9
米国	346 (9.8) [19]	353 (9.9) [5]	7 [△13]	2.2	1,234 (8.6) [1]	△4.8
タイ	519 (14.7) [33]	538 (15.1) [23]	19 [△10]	3.7	2,137 (14.9) [102]	△7.1
中国	111 (3.1) [△0]	110 (3.1) [△3]	△1 [△2]	△1.2	365 (2.6) [△12]	△21.0
セグメント 間取引消去	△403 (△11.4) [2]	△298 (△8.3) [△33]	105 [△35]	—	△1,209 (△8.4) [△71]	—
合計	3,537 (100.0) [143]	3,561 (100.0) [50]	23 [△93]	0.7	14,303 (100.0) [442]	△1.8

3. 連結経常利益増減要因 4. セグメント別業績の推移

(対前年同期比較)

(単位:百万円、上段は売上高、下段[]は営業利益)

(単位:百万円)		2016/6期	2017/6期	2018/6期	2019/6期	2020/6期(予)
増益	要因	10,656	11,291	11,779	12,120	11,774
	増産の影響	[287]	[403]	[319]	[356]	[421]
	計	1,240	1,230	1,295	1,297	1,234
		[73]	[65]	[66]	[46]	[1]
減益	要因	2,243	1,886	2,093	2,300	2,137
	限界利益率の悪化	[197]	[115]	[136]	[167]	[102]
	減価償却費の増加	529	403	441	463	365
	諸経費増加	[30]	[△6]	[9]	[0]	[△12]
計	△1,289	△1,371	△1,436	△1,614	△1,209	
差引営業利益の増減	[23]	[26]	[17]	[13]	[△71]	
営業外収支の増減	13,380	13,440	14,174	14,567	14,303	
差引経常利益の増減	[612]	[604]	[548]	[585]	[442]	